

## 重点課題(事業概要)

## ①利用しやすさ(利便性)の向上

- \* 開館時間、休館日の見直しの検討

→4月から9時30分開館とした

- \* 館外サービスの充実

・ブックポストの増設や公共施設・事業所と連携した受け取り・返却サービスの検討

→無印良品・東武ストアと検討中

- \* 資料検索、リクエスト、貸出サービス等の改善・充実→継続

## ②レファレンスサービスの充実と利用促進

- \* 相談窓口(スタッフ)サービスの充実と利用促進→継続

## ③利用者ニーズ・地域課題に対応した資料収集

- \* 多様な情報資料の蓄積と提供

・他の公共図書館、大学図書館との連携と相互協力の推進→継続

・デジタル化郷土資料を拡大・充実し、地域の情報発信力を高める

→9月、子供用画面の開発は完了(図書館HPは9月に改修済みであるが、次の画面修正時にあわせてアップする)

・電子書籍(TRC-DL)の充実と利用促進→継続

## ④高齢者・障がい者向けサービスの充実

- \* 高齢者向けサービスの充実を検討する

・よみうり回想サロンの実施

→9月に実施、12名参加

・バリアフリー映画会の実施

→下期(10月実施、35名参加)

- \* 様々な障がいに対応したサービスの充実を検討する→継続

- \* 来館が困難な利用者向けサービスの充実を検討する→継続

・自治会、地域交流サロン、福祉施設への団体貸出を検討する→継続

## ⑤子供の読書活動の推進と小中学校との連携

- \* ボランティアとの連携による行事の継続開催

・ボランティアグループと協働による「おはなし会」「紙芝居」「映画会」等行事の実施

→毎月実施

・「すいようえほんの会」の実施

→コロナのため中止している

- \* 乳幼児を連れた保護者向けサービスの推進

・「赤ちゃんタイム」の実施、子育て支援の一環として、親子で気兼ねなく図書館で過ごせる時間を提供する

→毎週実施

・講座「生きる力を育てるために～絵本のある子育て」の実施

→下期(11月実施予定)

・「にちようえほんの会」の実施

→コロナのため中止している

- \* 児童や青少年の読書活動の促進、図書館利用につながる行事の継続開催
  - ・小学生の読書推進活動の一環として、単位制の司書講座を開設し、全単位取得者には「子ども司書」認定証を授与する  
→コロナのため中止している
  - ・ビブリオ・トークの実施  
→検討中
  - ・「ぬいぐるみおとまり会」の実施  
→下期(令和4年1月実施予定)
  - ・夏休み期間中「科学あそび教室」、「おはなし工作会」、「読書感想文教室」等行事の実施  
→定員制とし、7月、8月に実施、科学遊び教室15名参加、おはなし工作会11名参加、読書感想文教室12名参加、  
→8月こわ〜いおはなし会実施
- \* 小中学校との連携(支援)
  - ・新小学校1年生全員に、「本の紹介」、「図書室利用のオリエンテーション」を実施し、好きな絵本をプレゼントする(らんどせるブック)、同時に希望者に「図書館利用カード」「読書通帳」を発行する  
→実施した。読書通帳は250冊渡した。
  - ・オンライン化した小・中学校図書管理により学校連携を更に強化する→継続
  - ・図書館システムによる蔵書管理の支援を行う→継続
    - ・読書統計資料活用により児童・生徒の読書指導を支援する→継続
  - ・学校図書ボランティアとの協働により、児童・生徒の読書活動の推進を図る→継続
  - ・第10回「宮代町図書館を使った調べる学習コンクール」の事務局としてコンクールの充実を図る  
→第10回を実施した。49作品49名参加。
  - ・地域の小学校、中・高等学校からの社会体験研修を積極的に受け入れる  
→(児童生徒はコロナのため)学校からの依頼なし。7月、8月に特別支援学校教員研修を受け入れた。アバンティさんから1名を受け入れた。  
→下期(11月笠小まちたんけん受け入れた)
  - ・町内小・中学校にデジタル郷土資料を授業用資料として提供する  
→検討中
  - ・町内小・中学校に電子書籍(図鑑等)を授業用資料として提供する  
→検討中
- \* 地域や他施設との連携
  - ・「子育てひろば」、国納保育園への団体貸出の実施  
→子育てひろば、国納保育園、学童(3クラブ10クラス)へ実施
  - ・「進修館」とのコラボ企画の実施を検討する  
→コロナのため中止している
  - ・自治会の祭り等へ出張読み聞かせを実施  
→9月西口広場で紙芝居(杉戸町立図書館長も参加)

⑥地域に根差し、住民、利用者とともに育む図書館運営

\* 専門的職員の配置と育成

・スタッフの適正配置と研修→**継続**

\* 住民や利用者の交流と図書館運営の参画

・「ライブラリーシアター」、「落語鑑賞会」の実施

→**ライブラリーシアターは毎月実施。落語鑑賞会は9月実施、9名参加。**

・読書会の実施。蓄音機やCDを利用した音楽会の実施

→**レコード持ち寄り鑑賞会は下期(11月に実施、33名参加)**

・日本工業大学、東洋大学、東武動物公園等や地域との連携による講演会等の実施

→**日本工業大学特別講演会9月実施、14名参加**

・郷土資料館との連携によるデジタル郷土資料を活用した「郷土講演会」の実施

→**下期(令和4年2月か3月で調整中)**

・ナクソス・ミュージック・ライブラリーを利用したクラシック鑑賞会の月例実施

→**毎月実施**

・国立国会図書館「歴史的音源サービス」を利用した落語・オペラ等の鑑賞会の実施

→**下期(令和4年1月実施予定)**

・大人のための16mm映画会の実施

→**下期(11月に実施、21名参加)**

・大人のための絵本の会を実施

→**コロナのため検討中**

\* 情報の公開と発信の強化

・広報紙「図書館だより」、「こどもの部屋」の充実→**継続**

・ホームページはスマホ・タブレットに対応した改修を実施

→**9月改修**

・ツイッター等による情報発信を検討

→**9月改修**

⑦施設の適切な維持改善と快適な利用環境づくり

\* 施設、設備の改修→**継続**

・老朽化した施設、設備の修繕

・駐車場に関する課題を検討する

→**6月、テラスに日工大作成のイスを設置した。**

→**9月、館内照明をLEDへ交換した**

→**下期(10月、テラス非常出口通路にアコーディオン門扉を設置)**

\* 既存施設の活用、施設空き時間の有効活用

・夏休み・春休み・試験期間に研修室を学習室として開放する

→**コロナのため中止している**

・「講師控室」「朗読室」を授乳室として提供する→**継続**

\* 閲覧、学習スペースの充実

・レイアウトの検討→**継続**